

第 63 回全日本総合男子ソフトボール選手権岡山県予選

期日：2017/4/22

場所：IPU 男子グラウンド

2 回戦 第 2 試合

岡山大学 0 0 1 0 0 1

環太平洋大学 3 2 0 1 3× 9 ※規定によりコールドゲーム

岡：津野 - 十河

環：先村 - 山内

本塁打：山内 大城（以上環）

三塁打：大森 山本（以上環）

二塁打：宇根 山内（以上環）

戦評

1 回表の攻撃、1 番宇根が四球で出塁し 2 番岡本が進塁打で進めて 3 番細川も四球を選び 1 死 1.2 塁のチャンス。ここで 4 番山内が 0-1 から高々とレフトスタンドへスリーランホームランで 3 点を先制。2 回には 7 番指名打者の須藤がレフト前ヒットで出塁し 1 死から 9 番大森が 3-2 からライト線を破るタイムリースリーベースで 4 点目。1 番宇根もライト線へタイムリーツーベースで 5 点目。4 回には 2 死から 1 番宇根がセンター前、続く代打山本が 1-1 からセンターオーバーのタイムリースリーベースで 6 点目。5 回にはこの回先頭の 4 番山内が三塁線を破るツーベースでチャンスメイク。続く 5 番三谷が内野安打で 1.2 塁と攻めて代打大城が 0-1 からセンターバックスクリーンに特大のスリーランホームランで 9 点を奪い規定によりコールドゲームでゲームセット。先発の先村は 1 安打 2 四球で 1 点を失ったものの要所を抑えて流れを渡さなかった。本年度最初の公式戦で硬さが見られたものの 10 安打 9 得点と持ち前の打線が爆発し初戦を突破した。